第25回 奈良心血管リハビリテーション カンファレンス

— つながる・学ぶ・ひろがる心リハの輪 —

日　時　2026年 11月 21日（土）16:00～18:00

会　場　すみれホール　シクラメンA（4F）　（最寄駅：大和八木駅）
（奈良県橿原市内膳町１丁目２－２４ 内膳町自治会館 すみれ Hall）

会　費　500円

プログラム

16:00～16:05	開会の辞	南奈良総合医療センター　循環器内科　部長　喜多 揚子 先生
16:05～16:20	ミニレクチャー（15分） CPXをどうみる？ 臨床で使えるポイントをやさしく解説	演者：南奈良総合医療センター　循環器内科　部長　喜多　揚子　先生
16:25～17:05	CPX症例検討（40分） このCPX、どう読みますか？ — みんなで考えるCPX症例検討会 —	座長：南奈良総合医療センター　リハビリテーション部　山本　浩貴　先生 症例提示（各8分）① 症例１（調整中）② 症例２（調整中）③ 症例３（調整中）→ ディスカッション（各５分） パネリスト：理学療法士２名（調整中）
17:10～17:55	グループディスカッション（45分） みんなどうしてる？ 心リハ“困りごと”解決会議 — 昨年のアンケート結果から、みんなで解決策を考えよう！ —	座長：南奈良総合医療センター　循環器内科　部長　喜多　揚子　先生 南奈良総合医療センター　リハビリテーション部　山本　浩貴　先生
17:55～18:00	閉会の辞	奈良良立医科大学　循環器内科学　副科長・医局長 ／平成記念病院　循環器内科　尾上 健児 先生

昨年のアンケート結果を活かした グループディスカッション！

昨年、皆さまから寄せられた心リハの“困りごと”をもとに、施設・職種の垣根をこえたディスカッションを行います。
ぜひご参加いただき、日々の実践に役立つヒントを持ち帰ってください！

当日の進め方

① テーブルは受付時にお渡しする色カードの同じ色のテーブルにお座りください。
（同一施設の参加者ができるだけ異なる色になるようにします）

② グループで話し合い（15分）
困りごとの原因や工夫・取り組みを話し合いましょう。

③ グループ発表（約3分×5グループ）
話し合った内容をグループ代表の方に発表していただきます。

④ 全体討議・まとめ（約10分）
会場全体で意見を共有し、明日からのヒントを見つけましょう！

昨年のアンケートで寄せられた主な課題

- 人員・組織体制の不足
（循環器内科医師・看護師・他職種スタッフの不足、教育・多職種連携の難しさなど）
- 外来心リハの実施・導入の課題
（外来心リハができていない、退院後の移行・継続が難しい、栄養指導の継続が難しい、心リハシステムの導入など）
- 参加率・継続率の低さ
（参加率が低い、継続率が低い、フレイル患者が通えない、個別支援の負担など）
- 患者教育・セルフマネジメント支援の課題
（セルフモニタリング指導、患者の理解を深める方法、職種間の情報共有など）
- 施設設備・物的資源の不足
（CPX機器の不足、場所の確保、機材購入のハードルなど）
- 新規患者獲得に関する課題
（新規患者を増やす方法、診療報酬の問題など）

●ミネラルウォーターをご用意しております。なお、会場内でのご飲食は水のみとなりますので、予めご了承ください。
●当日はご参加頂いた確認のため、ご施設名・ご芳名のご記帳をお願い申し上げます。
●ご記帳頂いたご施設名・ご芳名は医薬品および医学・薬学に関する情報提供のために利用させて頂くことがございます。ご了承の上ご記帳をお願いいたします。
●不明な点がございましたら 0742-46-6001（奈良県総合医療センター リハビリテーション科 直通）までご連絡をお願いいたします。

共 催　奈良心血管リハビリテーション研究会